

10月28日、29日 地区文化祭

地区文化祭が小垣江小学校体育館で開催されました。地区の団体、個人から生け花、写真、水墨画、絵画、手芸、小学生の習字、絵、依佐美中学校のアイデア作品、小垣江郷土の歴史紹介、小垣江木タル保存会、いきいきクラブの活動紹介等、数多くの展示が有りました。展示の前では説明員の方から詳しい説明を聞き談笑する方々も見入られ、この日が地区の皆さんのが活動や郷土の成立ちを知る場であると共に、交流の場にもなっていることを実感できました。



11月19日(日) 地区総合防災フェスティバル

11月19日、暖かく穏やかな晴天のもと、小垣江小学校に於いて地区内の多くの団体が参加して防災フェスティバルが行われました。体育館内では震災時の避難所を想定した段ボールベッド・パーテーション展示、赤十字奉仕団による心臓マッサージのレクチャー、簡易トイレの使用法など数々の体験に加え、「被災地から学ぶ地域の防災」と題した講演をしていただきました。また運動場では、消火器の放水による的倒し、なます号での地震体験など親子で楽しめるコーナー、近隣の7組のアマチュアバンドによる演奏など、訪れた皆さんのが震災時の行動を考えながらも楽しめる内容になったと思います。



11月4日(土) 秋の半ノ木橋花壇植栽

11月4日に子供会、女性部、地区委員による秋の半ノ木花壇の植栽が行われました。今回は冬の花を植える為、2週間前に地区委員が夏の花と雑草を刈り込み耕運しました。当日は11月の朝ということもあり、肌寒い中ではありましたが、子供達はそんな事を全く気にしません。皆さんで手際よく植えて、和気あいあいの中1時間ほどで作業を終え、最後に集合写真を撮り解散となりました。小垣江ゲンキー横の花壇なので買い物や散歩など近くを通りましたら、その合間に冬の花を楽しんでみてはいかがでしょうか？



読んでくれん 「小垣江の歴史・文化・史跡探訪」

シリーズ 100 小垣江ゆかりの人物 北 その1

記：内藤 元久

愛知県人物事典西三河編、碧海地名人士禄、三河地名人士禄に記載されている三つの書物の人物一覧の中から小垣江ゆかりの人達を挙げてみたい。主に明治から昭和中頃に活躍した人達です。難しい表現や抜けもあるがそのまま記載する。心当たりが見つかれば幸いです。

「愛知県人物事典西三河編」より

- 1、「石川文中」 明治 18年 3月 3日生。刈谷市小垣江字地内。愛知県第一師範学校卒業。愛知県視学。小学校長視学方面委員。東京市長会長。村会議員。読書教育に深い関心と理解を持ちその業績は高く評価されている。温厚な人物家として知られている。
- 2、「江坂重郎」 明治 42年 3月 2日生。刈谷市小垣江字下。農業。刈谷市議会議員。碧北青果組合長、碧海畜犬同業組合長、依佐美村会議員、小垣江農協理事、同参与、碧海運送組合監事、小垣江区長、日本犬協会畜犬審査員。書画・囲碁・将棋・麻雀・連珠が趣味。碧海群はもとより県下に於いても畜犬の第一人者、鋭意な頭脳は定評がある。
- 3、「杉浦栄四郎」 明治 29年 5月 22日生。刈谷市小垣江字下。高小卒業。小垣江農業協同組合長。刈谷市議会議員。農会長、大字区長、民生委員。旅行・園芸が趣味。温情篤直な人望家、地元民の信望は極めて重厚で深閑な資性は人望の的でもある。永年幾多の公職にありその業績は高く評価されている。円満な人格者。
- 4、「柘植甚太郎」 明治 24年 12月 12日生。刈谷市小垣江字中。高小卒業。農業。刈谷市監査委員。依佐美村収入役、同村会議員、同村常設土木委員、同村監査委員、同遺族会長、小垣江農協組合長、明治用水議員。魚釣・小鳥が趣味。依佐実村自治功労者に列せられている。円満な人格者として地元の信頼が強い。温厚な資性は社会の尊敬を強く集めている衆望家。
- 5、「山田広作」 明治 30年 1月 5日生。刈谷市小垣江字須賀。早実通信教育卒業。薪炭販売業。刈谷市議会議員。小垣江商工会長、碧海信用金庫監査役。読書が趣味。信用が極めて高い堅実と誠実に生きる人格者。「正直は一生の花」と持論を社会に発議する屈指の人柄は特筆に値する。円満な性格と講厚な寛容精神は全市民の絶大な尊敬と信望を託している。

(次号に続く)



12月中旬
～1月中旬
の予定

- ・ 12月 20日(水)
 - ・ 12月 29日(金)
 - ・ 1月 7日(日)
 - ・ 1月 10日(水)
- 交通事故ゼロの日
 - 防火運動
 - 地区安全祈願祭
 - 交通事故ゼロの日
- 班長・見守り隊・パト隊・地区
小垣江地区消防 3分団・地区
地域公職団体・地区
班長・見守り隊・パト隊・地区